



改革・公明
中央 幸次

市民満足度調査

肺炎球菌は80種類以上の型があるといわれる。体力が落ちていたり人や高齢者に、肺炎、気管支炎などを引き起こす。高齢者の肺炎による死亡率は、がん、心臓病、脳卒中に次いで高い。肺炎球菌のうちの一部に有効とされるワクチンはあるが、任意の接種となっている。

福祉灯油実施すべき

生活困窮者への福祉灯油を早急に実施すべきと思うがいかがか。

原油高であれば灯油購入費等の助成はしたい方向ですが、昨今は下落傾向ですので、推移を見て判断します。他市町村の動向等を踏まえ、もう少し時間がかかりそうですが、適切な時期に判断したいと考えます。

20年度の調査結果をどのように分析したか。

結果報告書としてまとめ、庁内へ配布。庁内LANも使い全職員が確認、今後にかせるようにしています。

調査結果を踏まえ21年度の子算にどのように反映させるか。

内部評価を受け、予算編成で各部、課の方針書にまとめるシステムがあります。必要に応じて予算に反映できていると考えています。

新総合計画に基づくまちづくり計画に見直し等を求められるところは何か。

一例として医療体制づくりですが、重要度が2位で満足度が25位という結果。このことは救急医療体制の充実、ということ意図が表されているのかなと判断します。

分かりやすい公表を

公表のあり方についてどのように考えているか。

広報いわぬまに掲載し、ホームページや情報公開室でも公開。必要な公表はしています。分かりやすく知らせることが大切です。広報も工夫しています。研究もしなければ、と思います。市民に伝える責任があります。分かりやすい公表に努力します。

「健幸」公文書使用



維新
梶谷 洋夫

市長は「健幸」の漢字を「けんこう」と読ませ、公文書に使用しているが、公文書に使用できるのは常用漢字の範囲の読み方でないのか。間違った読み方は好ましくないのではないか。

岩沼市公用文に関する規程第4条第1号では「公用文に用いる漢字、音訓は常用漢字表で定めるもの」としています。健康の「健」、幸福の「幸」という二つの文字は常用漢字表に掲載されています。

文字どおり、健康、幸福を分かりやすく「健幸」としたわけですが、これは日本語の特性を生かしたすばらしい造語の一つだと思います。

「健幸」という、健康で幸せという言葉を見たときに、他の読み方があるのかという、「けんこう」以外の読み方はないということですが。

間違った読み方では

教育現場でも「健幸」を「けんこう」と読ませているが、間違った読み方であり、特に学校

現場では使用すべきではないのではないか。

この言葉は、「けんこう」という読み方で、健やかで幸せにという意味で世に出た造語であり、間違った読み方と認識していません。

子どもたちは私たちが考えるよりはるかに柔軟です。このような観点から指導すれば、学校でのこの言葉の使用に大きな問題は無いと考えます。

平成21年度予算編成に当たって



新政クラブ
後藤 一利

予算案編成の基本的考え方は、縮小均衡型予算か、あるいは財政出動を含む景気対策型の積極予算なのか。

必要不可欠な予算は当然組まなければならないということで、適正予算を組みたいと思います。

現下の社会経済情勢の中で、継続的な大型建設事業である駅前整備事業や図書館建設事業を予定通り進めるのか。

基本的には、新総合計画の中に盛り込んでいる事業は、予定どおり進めたいと思います。

税収減少にどう対応

大局的な問題点への対応策についてであるが、経済不況に伴う税収の減少にどう歯止めをかけるか。

市としては、税収増につながるという意味での産業振興にはしっかりと対応していきたい。その中で、企業誘致というのは大切な施策の一つだと考えます。企業立地促進奨励金制度を活用することによってさらに新たな企業誘致を、あるいは、既存の企業の事業拡大等にも支援ができることになりました。

そういったことを利用しながら、一層の市税収入の安定確保につながるように、また、雇用の場の拡大につながっていくといいと思います。

企業立地促進奨励金制度は工場施設等の新増設に対しては企業立地奨励金、用地取得奨励金を、市民の雇用に対しては市民雇用奨励金という3種類の奨励措置。9月議会で条例制定。

高齢者の生活支援と虐待への対応



岩沼政策
フォーラム
高橋 孝内